

研究タイトル：

積雪寒冷地のアスファルト舗装に関する研究



氏名：	近藤 崇 / KONDO Takashi	E-mail：	kondo@tomakomai-ct.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(工学)
所属学会・協会：	土木学会, 石油学会, 日本雪工学会		
キーワード：	アスファルト舗装, 維持修繕, 積雪寒冷地舗装, 凍結防止剤, 路面標示材		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・道路舗装の路面性状と維持修繕に関すること ・凍結防止剤の効果について ・ポーラスコンクリートの配合・製造に関すること全般 		

研究内容： 積雪寒冷地の道路舗装に生じる損傷などに関する研究

1. 路面標示材に関する研究

道路には、区画線などが路面標示材により引かれています。しかし、短期間で薄くなったり、はく離したり、すぐに塗り直しが必要になるような場所もあります。そこで、JIS で定められている項目以外に、路面標示材に求められる性質に関する研究を行っています。

2. ホッキ貝殻を用いた舗装の実用化に関する研究

苫小牧市は、ホッキ貝の漁獲量が日本一です。しかし、貝殻の有効な処理方法は確立されておらず、ほとんどが漁業系廃棄物となっています。そこで、ホッキ貝殻を舗装用の骨材として使用するため研究を行っています。

3. ポーラスコンクリートに関する研究

ポーラスコンクリートの配合、練り混ぜ方法、施工終了までの可使時間の延長など、ポーラスコンクリートに関することを広く研究しています。

4. 道路舗装の維持・修繕に関する研究

我が国の道路は、新設の時代から維持、修繕へと移り変わっています。しかし、公共事業費の削減などから、維持、修繕に費やされる予算は、年々減少される傾向にあります。このことから、道路舗装の維持修繕を効果的に行うことが重要となっています。そこで、過去から現在に至るまでの維持、修繕の計画や実施結果などを調査すると共に、これから求められる維持、修繕に関する研究を行っています。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	
アスファルト用粘弾性試験装置一式・Model800 (インテスコ)	マーシャル突き固め機 (谷藤機械工業(株))
ジャイレトリーコンパクター (PINE)	マーシャル安定度試験機 (MARUI CO. LTD.)
Asphalt Pavement Analyzer (Pavement Technology INC.)	
アスファルト合材振動締め固め機 (Pavement Technology INC.)	